

福島県知事 様

所在地 福島市○○字○○1-2
名称 株式会社○○○○
代表者職・氏名 代表取締役 福島 太郎

福島県建設DX加速化補助金事業
補助金交付申請書

福島県建設DX加速化補助金事業補助金交付要綱第7条の規定により、標記補助金の交付を申請します。

補助金所要額 ※1	1,000,000 円
補助金申請額 ※2	1,000,000 円
添付書類	(1)事業計画書 (第2号様式) (2)収支予算書 (第3号様式) (3)補助金を受けようとする機器等がわかる概要資料 (4)見積書等の予算額の金額が確認できる書類の写し (5)その他知事が必要と認めるもの
本件責任者及び担当者	責任者氏名 ○○ ○○ 担当者氏名 ○○ ○○ 連絡先 024-123-4567

※1 補助金所要額 = 補助対象経費 (税抜) に補助上限1/2を乗じた額

※2 補助金申請額 = 補助金所要額 (上限は100万円とする。)

申請者名

◇ 補助金振込先

金融機関名	〇〇銀行	口座種別 (いずれかに○)
支店名	〇〇支店	普通・当座
口座名義人 《カタカナ》	漢字使用不可。カタカナ及び英数字のみで記載して下さい。 カブシキカイシャ ○○○○	
口座番号	1 2 3 4 5 6	

※ 振込先確認のため、通帳等の口座名義人（カタカナ）記載部分の写しを添付して下さい。

※ 口座名義は、補助金申請者と同一となります。

抽選券

申請者の名称	株式会社 ○○○○
代表者職・氏名	代表取締役 福島 太郎
所在地	福島市○○字○○ 1-2

事業計画（報告）書

1 事業の概要

事業区分 (いずれかの□ に○印)	I型【 ○ 】	II型【 】
事業概要	ICT活用工事の機構測量に活用できる仕様のUAVを導入する。	
事業実施期間	令和5年12月1日 ～ 令和5年2月29日	

2 事業の内容

(1) 現状、課題及び事業の必要性等

現状、当社ではICT技術の活用に未着手であるが、近年の建設現場ではICT化が加速している。従来技術による機構測量は、外業・内業ともに多くの人工を必要とすることから、現場の効率性向上のために、機構測量にICT技術（UAV等）を導入することが必要と考える。そこで、本事業においてICT技術（UAV等）を導入するものである。

(2) 具体的内容、実施スケジュール

① 事業で購入する機器等の具体的内容

名称	UAV：〇〇社製〇〇（Ver. 〇〇）
仕様・性能	・自動航行機能搭載 ・カメラ画質：〇〇等
具体的な活用方法	ICT活用モデル工事をはじめとするICT活用工事の起工測量において当製品を活用する。

② 事業の実施スケジュール

令和6年1月購入に係る発注・契約

令和6年2月納品

収支予算書（精算書）

1 収入

科 目	金 額	摘 要
自己資金	3,000,000円	
借入金	円	
補助金	1,000,000円	補助対象経費(税抜)の 1/2 以内(千円未満切捨)
その他	円	
合 計	4,000,000円	

2 支出

科 目	金 額	摘 要
UAV本体（購入費）	4,000,000円	〇〇社製〇〇 (V e r . 〇〇)
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
合 計	4,000,000円	

- ・予算額（精算額）の金額、内訳が確認できる書類の写し
- ・その他知事が特に必要と認めるもの

株式会社〇〇〇〇
代表取締役 福島 太郎 様

福島県知事 印

福島県建設DX加速化補助金事業
補助金交付（変更）決定通知書

令和●年●月●日付けで申請のあった標記補助金について、下記のとおり交付することに決定したので、福島県建設DX加速化補助金事業補助金交付要綱第8条の規定により通知します。

なお、補助金交付申請書の内容で、補助金の対象となる経費の増減があり、交付決定額に変更が生じる場合は、要綱第10条の規定に基づき、変更（中止・廃止）承認申請書（第6号様式）を提出する必要があります。

記

1 補助金の額

金 1,000,000円

2 事業内容

福島県建設DX加速化補助金事業補助金交付申請書のとおりとする。

3 補助金の交付条件

福島県補助金等の交付等に関する規則第6条及び福島県建設DX加速化補助金事業補助金交付要綱第10条のとおりとする。

令和〇年〇月〇日

福島県知事 様

所在地 福島市〇〇字〇〇1-2
名称 株式会社〇〇〇〇
代表者職・氏名 代表取締役 福島 太郎

福島県建設DX加速化補助金事業
補助金交付申請書の取り下げについて

令和△年△月△日付け△△第△△号で交付決定通知のあった標記補助事業について、下記の理由により取り下げます。

記

(理由)

申請済みのUAV本体の入手が〇〇により困難となったため。

年 月 日

福島県知事 様

所在地 福島市〇〇字〇〇1-2
名称 株式会社〇〇〇〇
代表者職・氏名 代表取締役 福島 太郎

福島県建設DX加速化補助金事業
変更（中止・廃止）承認申請書

令和△年△月△日付け△△第△△号で交付決定通知のあった標記補助事業を下記のとおり変更（中止・廃止）したいので、福島県建設DX加速化補助金事業補助金交付要綱第10条の規定により申請します。

記

1 変更（中止・廃止）の理由

申請済みのUAV本体の入手が〇〇により困難となったため、UAV本体を同等の仕様の他機種に変更する。

それにより、補助対象経費が4,000,000円から5,000,000円に変更となる。なお、補助金は増減無し。

2 変更交付申請額（※変更の場合のみ記載）

	変更前	変更後
補助対象経費 (税抜)	計 4,000,000円 〔内訳〕 UAV本体（購入費）	計 5,000,000円 〔内訳〕 UAV本体（購入費）
補助金所要額※1	1,000,000円	1,000,000円
補助金申請額※2	1,000,000円	1,000,000円

※1、※2は第1号様式と同じ

(添付書類)

- ・変更後の金額が確認できる書類
- ・その他、変更する内容を説明する資料

福島県知事 様

所在地 福島市○○字○○1-2
名称 株式会社○○○○
代表者職・氏名 代表取締役 福島 太郎

福島県建設DX活用加速化補助金事業
実績報告書

標記補助事業について、福島県建設DX加速化補助金事業補助金交付要綱第11条の規定により別紙のとおり実績を報告します。

記

- | | |
|---------|-----------|
| 1 事業報告書 | 第2号様式のとおり |
| 2 精算書 | 第3号様式のとおり |

様

福島県知事 印

福島県建設DX加速化補助金事業
補助金額確定通知書

令和◇年◇月◇日付けで実績報告のあった標記補助事業について、福島県建設DX加速化補助金事業補助金交付要綱第12条の規定により補助金の額を確定したので通知します。

記

1 確定額

金 1,000,000円

福島県知事 様

所在地 福島市〇〇字〇〇1-2
名称 株式会社〇〇〇〇
代表者職・氏名 代表取締役 福島 太郎

福島県建設DX加速化補助金事業
補助金交付請求書

令和■年■月■日付け■■第■■号で補助金額の確定（交付決定）通知のあった福島県建設DX加速化補助金事業補助金について、当該交付要綱第13条の規定に基づき、交付を請求します。

記

1 補助金交付請求額

(1) 交付決定額	金 1,000,000円
(2) 請求額	金 1,000,000円

2 本件責任者及び担当者

氏名 〇〇 〇〇

連絡先 〇〇 〇〇

様

福島県知事 印

福島県建設DX加速化補助金事業
補助金交付決定取消通知書

令和△年△月△日付け△△第△△号で交付決定した標記補助事業について、下記のとおり交付決定を取り消すことに決定したので、福島県建設DX加速化補助金事業補助金交付要綱第14条第2項の規定により通知します。

記

1 補助金の額

金 1,000,000円

2 取消の理由

虚偽の申請と判明したため。

令和〇年〇月〇日

福島県知事 様

所在地 福島市〇〇字〇〇1-2

申請者 商号又は名称 株式会社〇〇〇〇

代表者氏名 代表取締役 福島 太郎

福島県建設DX加速化補助金事業

取得財産等処分承認申請書

令和△年△月△日付け△△第△△号で交付決定した標記補助事業により取得した財産等について、下記のとおり処分したいので、福島県建設DX加速化補助金事業補助金交付要綱第15条第1項の規定により提出します。

記

1 品目及び取得年月日

UAV、令和〇年〇月〇日

2 取得価格及び時価

5,000,000円(税抜)

3 処分の方法

解体、分解

4 処分の理由

機器破損により、修理不可のため